

「博物館コミュニケーション論」 実施案内

平成 29 年 7 月 25 日(火) ～ 平成 29 年 7 月 27 日(木) 3 日間

授業目的・概要

本講義では、国立歴史民俗博物館(以下、歴博)における実際の展示活動を見学して、博物館展示のもつ意味と機能について学ぶことを目的とします。特に、展示を作る側と見る(体験する)側との関係や、展示を通じたコミュニケーションのあり方について、受講者全員で考えてみたいと思います。

本講義は3日間行いますが、そのなかでは歴史展示論や歴博における教育活動などの講義をはじめ、各展示室の担当者による展示解説やワークシート体験などを行います。そのうえで、実際に展示室を用いて展示と観客とをつなぐプログラムを受講者一人一人に考案してもらい、相互に批評する作業を行います。これら3日間の講義を通して、受講者は博物館展示のもつ意味と機能に関する知識を深めていくことになります。

担当教員

文化科学研究科日本歴史研究専攻 小池淳一(教授)／ 小島道裕(教授)／田中大喜(准教授)／
原山浩介(准教授)／ 福岡万里子(准教授)／村木二郎(准教授)

日程・開催場所等

単位数 : 1 単位

使用言語 : 日本語

日程・開催場所 : 平成 29 年 7 月 25 日(火)～27 日(木)・国立歴史民俗博物館(千葉県佐倉市)

【日程】

7 月 25 日(火)

9:30～10:00 講義の趣旨、歴博の博物館活動について(田中大喜)

10:00～11:30 歴史を展示するということ(小島道裕)

11:30～12:15 昼食

12:15～13:45 第2展示室の展示構成について(田中大喜・村木二郎)

13:45～15:15 第3展示室の展示構成について(福岡万里子)

(15分休憩)

15:30～17:00 第4展示室の展示構成について(小池淳一)

7 月 26 日(水)

10:00～11:30 第5・6展示室の展示構成について(原山浩介)

11:30～13:00 昼食・ワークシート体験

13:00～17:00 「わたしの歴博ガイドブックづくり」

各自が展示場でデジタル写真を撮り、自分の展示ストーリーを考える

7 月 27 日(木)

9:30～15:00 「わたしの歴博ガイドブックづくり」(続き)

(昼食は適宜各自でとる)

15:30～17:00 「わたしの歴博ガイドブックづくり」発表・討論

申込方法

申込み締切日: 平成 29 年 6 月 30 日(金)

参加申込方法: 別添の参加申込書、口座振込依頼書(すでに提出しており、変更のない方は不要です)を申込締切日までにご所属の専攻大学院担当係へご提出してください。なお、申込多数の場合は、選考により、参加者を決定させていただく場合があります。

宿泊等について: 本学学生については、学生移動経費による支援として1人あたり6万円を上限として交通費および宿泊費の一部(所定額)を後日、大学より支給します(銀行振込)。

申込書に記載いただく個人情報は、本講義実施の目的に限り、使用します。

【本講義に関すること】

国立歴史民俗博物館 研究協力課研究教育係
(文化科学研究科 日本歴史研究専攻 専攻事務担当)

Tel: 043-486-4361

Email: soken@ml.rekihaku.ac.jp

【支払手続等に関すること】

学務課基盤総括係

Tel: 046-858-1583/1531, E-mail: soukatsu1@ml.soken.ac.jp
〒240-0193

神奈川県三浦郡葉山町(湘南国際村)総合研究大学院大学